

肝付町農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の状況（中間公表:令和8年7月16日現在）

■【農業者個人による推薦】

受付 番号	被推薦者(推薦を受ける者)								推薦者(推薦をする者)						
	推薦区域	氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営状況		氏名	性別	年齢 (歳)	職業	推薦理由	農業委員 への推薦 の有無
						年月日	職名・役職	営農類型	耕作面積等						
3	北方地区	神領 浩幸	男	60	農業	H26.4月 R5.9月～R8.8.31	・就農 ・農地利用最適化推進委員	WCS・牧 草・畜産	田 105a 畑 0a 計 105a	上高原 正人 黒江 幹也 宮後 竜一	男 男 男	74 68 61	農業 農業 農業	被推薦者は、地域の中核的農業者として、日常活動をしなが ら農業委員と協力し、 農地利用最適化のため の活動に取り組んでい る。	無

■【団体等からの推薦】

推薦者なし

■【個人応募】

受付番号	応募区域	氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営状況		応募する理由	農業委員 への応募 の有無
						年月日	職名・役職	営農類型	耕作面積等		
1	前田地区	橋口 一孝	男	67	農業	H31.4.1～現在 R6.4.1～現在	・就農 ・肝属中部土地改良区監事	稲作	田 247a 畑 0a 計 247a	私は、前田地区で耕作していますが、遊休農地が発生したり、高齢農家の方が分散している農地を耕作しているところを見てきています。 今回、地元地区の農地利用最適化推進委員に応募し、推進委員の業務である農地の出し手・受け手への働きかけにより担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止と解消等に向けた現場活動や地域の農業者等の話し合いを推進し、また、農地中間管理機構との連絡調整等に励んでみたい。	無
2	後田地区	谷山 初男	男	75	農業	R5.9月～R8.8.31 H27.6月～H28.6	・肝付町農地利用最適化推進委員 ・肝付町家畜商組合組合長	稲作	田 25a 畑 8a 計 33a	私は、農地利用最適化推進委員を3期させていただきましたが、これまで遊休農地の増加や担い手農業者の不足している状況を見てきました。農地の集約化、新規就農者等の育成に励み、農家の一助になりたく応募しました。	無
4	新富地区	窪田 正文	男	63	農業	R8.4.1～現在	就農	稲作	田 170a 畑 9a 計 179a	私は、下之門地区で耕作しているが、就農家の高齢化等の理由により遊休農地が増加している様子が伺える。 今回地元地区の農地利用最適化推進委員に応募し、遊休農地の発生防止や解消、担い手農業者への農地集約化、また新規就農者等の育成に励んでみたい。	無
5	新富地区	柳井谷 力男	男	79	無職	H29.9月～R8.8.31	・肝付町農地利用最適化推進委員	露地野菜	田 0a 畑 5a 計 5a	遊休農地所有者等に農地活用を働きかける活動等、耕作放棄地発生防止・解消対策等、高齢化が進み担い手が減りゆく中で、農地を担い手に集積できるよう農業委員、農地利用最適化推進委員全体で連携して対応するなど、町民と農業をつなぐ架け橋となれるよう励んでみたいと思います。	無
6	北方地区	馬込 一夫	男	65	農業	R2.9月～現在 H28.4.1～現在 H27.6月～現在	・肝付町農地利用最適化推進委員 ・内之浦土地改良区理事 ・JA鹿兒島きもつきベジフル内之浦委員	畜産・稲作	田 764a 畑 0a 計 764a	この度、農地利用最適化推進委員に応募いたしました。現在、私たちの地域でも高齢化による農業リタイアや後継者不足が深刻化しており、耕作放棄地の増加や農地の細分化が大きな課題となっています。このままでは地域の基盤である農業が衰退してしまうという強い危機感を抱いています。私はこれまで、自らの農業経営や地域の水土里サークル活動を通じて、多くの地元農家の方々と接してきました。農地を手放さざるを得ない方、新しく農地を広げたい方の双方の声を丁寧に聞き、双方にとって最適な形で農地の集積・集約化が進むよう、粘り強く対話を重ねてまいります。農業委員の方々と緊密に連携しながら、現場をこまめに歩き、地域農業の持続可能な発展に全力で貢献する所存です。	無
7	前田地区	鶴田 秀一郎	男	70	農業	H23.5月 R2.9月～現在	・就農 ・肝付町農地利用最適化推進委員	施設園芸	田 0a 畑 20a 計 20a	2期の農地利用最適化推進委員を経験し、毎年少しずつ遊休農地の発生が目立ってきた現在、委員として大型農家と協力し、農地集積及び集約化に取り組んでいるので、今後も農地利用最適化推進委員に応募し、肝付町の農家のために励んでみたい。	無
8	前田地区	鶴岡 和喜	男	74	農業	S55.1月 H14.7.20～H23.8.31 H.23.9.1～R5.8.31 R5.9月～R8.8.31	・就農 ・肝付町農業委員 ・肝付町農業委員会会長 ・肝付町農地利用最適化推進委員	稲作 露地野菜	田 250a 畑 350a 計 600a	私は前田地区で耕作していますが、私を含め高齢農家の方々が多くなり、遊休農地も発生しています。若い担い手が不足している中、IターンでもUターンでもよいので若い人に農業に対する意識を持ってもらいたいため、また肝付町のためにも農地利用最適化推進委員に応募し、新規就農者等の育成に励んでいきたいと思っています。	無
9	前田地区	上岡 ヒトミ	女	76	無職	H29.9.1～R5.8.31 R5.9月～R8.8.31	・肝付町農業委員 ・肝付町農地利用最適化推進委員			少子高齢化により農業を営む人口が年々減少しているため、遊休農地が増えている。若い人の農業人口を増やせるよう委員の方々と協力してやっていきたい。	無